

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

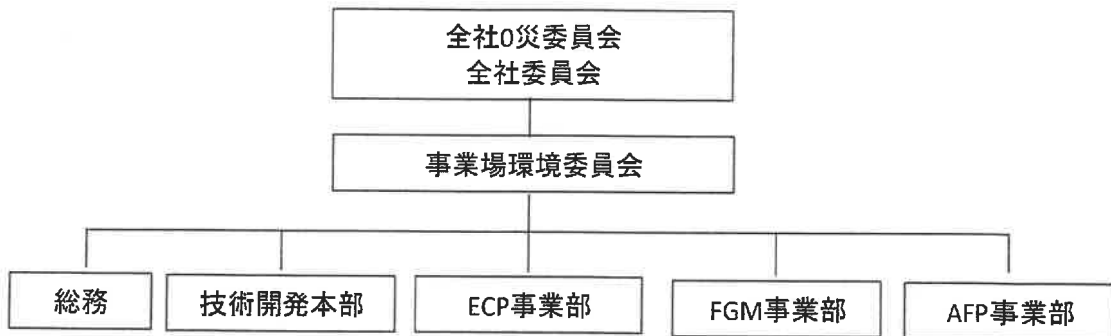
特別管理産業廃棄物処理計画書	
2024 年 6 月 28 日	
岐阜県知事 殿	
提出者	
住 所 岐阜県揖斐郡揖斐川町北方1-1	
氏 名 イビデン株式会社 大垣北事業場 事業場長 松久 浩文 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0585-22-1111	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	イビデン株式会社 大垣北事業場
事業場の所在地	岐阜県揖斐郡揖斐川町北方1-1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	F-31 輸送用機器器具製造業
② 事業の規模	出荷額 2,226.7百万円
③ 従業員数	592名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	○輸送用製造工程からの発生する産業廃棄物 ・引火性廃油→再生処理業者に委託して蒸留し燃料 ・原料に再資源化 ・廃アルカリ→処理業者に委託して無害化処理後、脱水し再資源化 ・廃酸→処理業者に委託して無害化処理後、脱水し再資源化及び処理後焼却・固化

(日本産業規格 A 列 4 番)



## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙参照 別紙 - 1

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	316.248 t	t
	（これまでに実施した取組） ①資源循環として発生の抑制、再利用、再資源化の3R活動を推進 ②廃棄物については、製品の歩留まり改善及び不良率の改善		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	207.50 t	t
	（今後実施する予定の取組） ①資源循環効率で材料使用効率の改善と、製品の歩留まり及び、不良率のさらなる改善		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・特に実施していない
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・特に取組予定なし

## (第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

別紙参照 別紙 - 1

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施なし		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項		別紙参照 別紙 - 1	
①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施なし		

## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項		別紙参照 別紙 - 1	
①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 っ た 特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施なし		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項		別紙参照 別紙 - 1	
①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	316.248 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	105.738 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	315.75 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.01 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)  1. 処理委託業者の見直しを図り可能な限り再生利用者への 処理委託を行う、そして最終処分量の低減を図る		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	309.92 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	107.90 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	322.19 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.01 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)  1. 行政との連携、インターネットを利用し、優良認定処理業者及び 認定熱回収業者の選定と再生利用者への委託を進める。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	316.248	t
	(今後実施する予定の取組等) 1. 優良認定処理業者、認定熱回収業者の選定 2. 委託先処理業者への定期的実地確認 3. 電子マニフェスト使用の徹底		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

## 2023年度の特別管理産業廃棄物発生量（実績）及び2024年年度の目標

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

（単位：t）

	産業廃棄物の種類		廃酸	廃アルカリ	廃油	汚泥	合計
①現状	排 出 量	前年度 実績	211.7	104.08	0.5	0.0	316
②計画	排 出 量	目標	207.5	102.0	0.5	0.0	310
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	前年度 実績	0	0	0	0	0
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	目標	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	前年度 実績	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	前年度 実績	0	0	0	0	0
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	目標	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	目標	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分に関する事項							
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	前年度 実績	0	0	0	0	0
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	目標	0	0	0	0	0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	全 処 理 委 託 量	前年度 実績	211.7	104.08	0.5	0.0	316
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	前年度 実績	1.19	104.08	0.5	0.0	106
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	前年度 実績	211.7	104.05	0.0	0.0	316
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	前年度 実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	前年度 実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0
②計画	全 処 理 委 託 量	目標	207.5	102.00	0.46	0.00	310
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	目標	1.21	106.20	0.48	0.00	108
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	目標	216.0	106.17	0.00	0.00	322
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	目標	0.5	0.50	0.0	0.0	1
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0

